

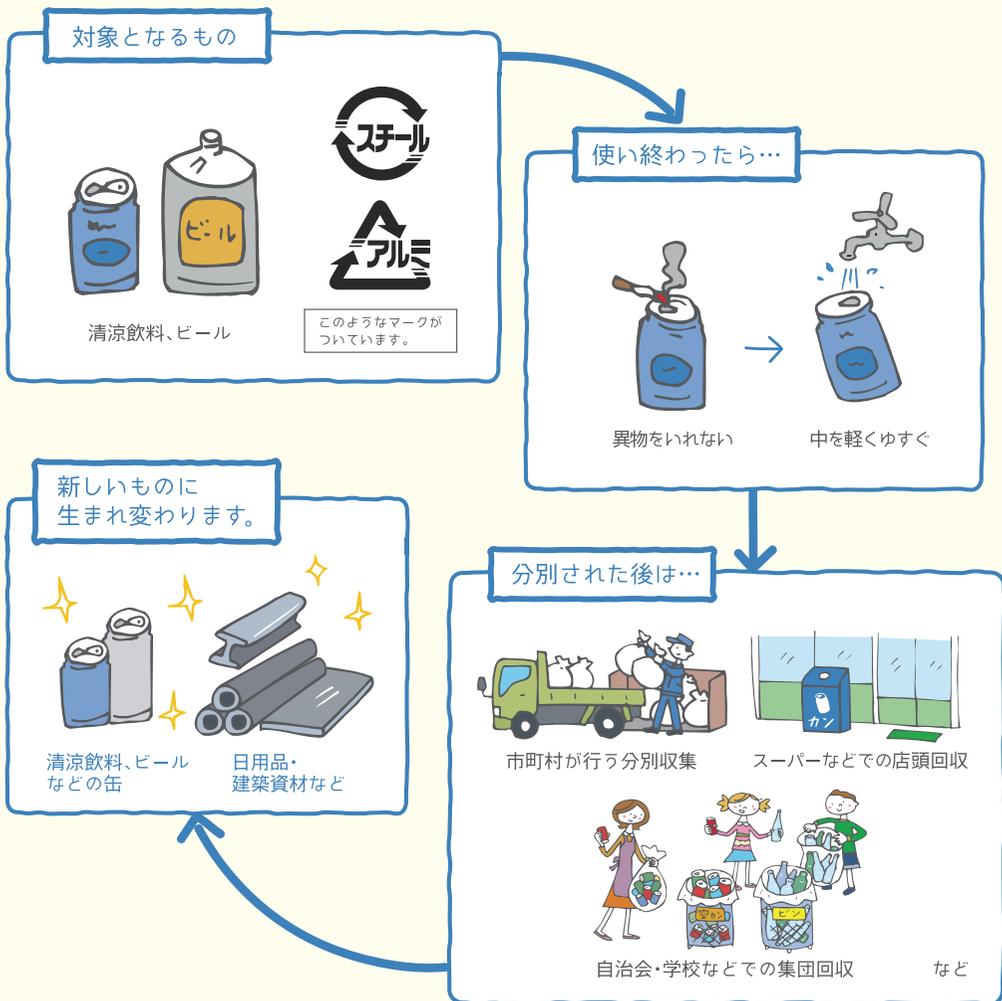
# 第1章

## もっとリサイクル!

家庭で不要になったものを分別して排出することで、それは資源となり新たな製品に生まれ変わります。製品製造に再生資源が使用されることで、資源の無駄遣いが防げます。ぜひ、「分ければ資源、混ぜればごみ」という認識を持って、きちんと分別しましょう。

### スチール缶・アルミ缶

飲料缶に使用されているスチール缶、アルミ缶の近年のリサイクル率は90%以上です。リサイクルシステムは確立しているものの、回収したアルミ缶の一部が海外に輸出されています。

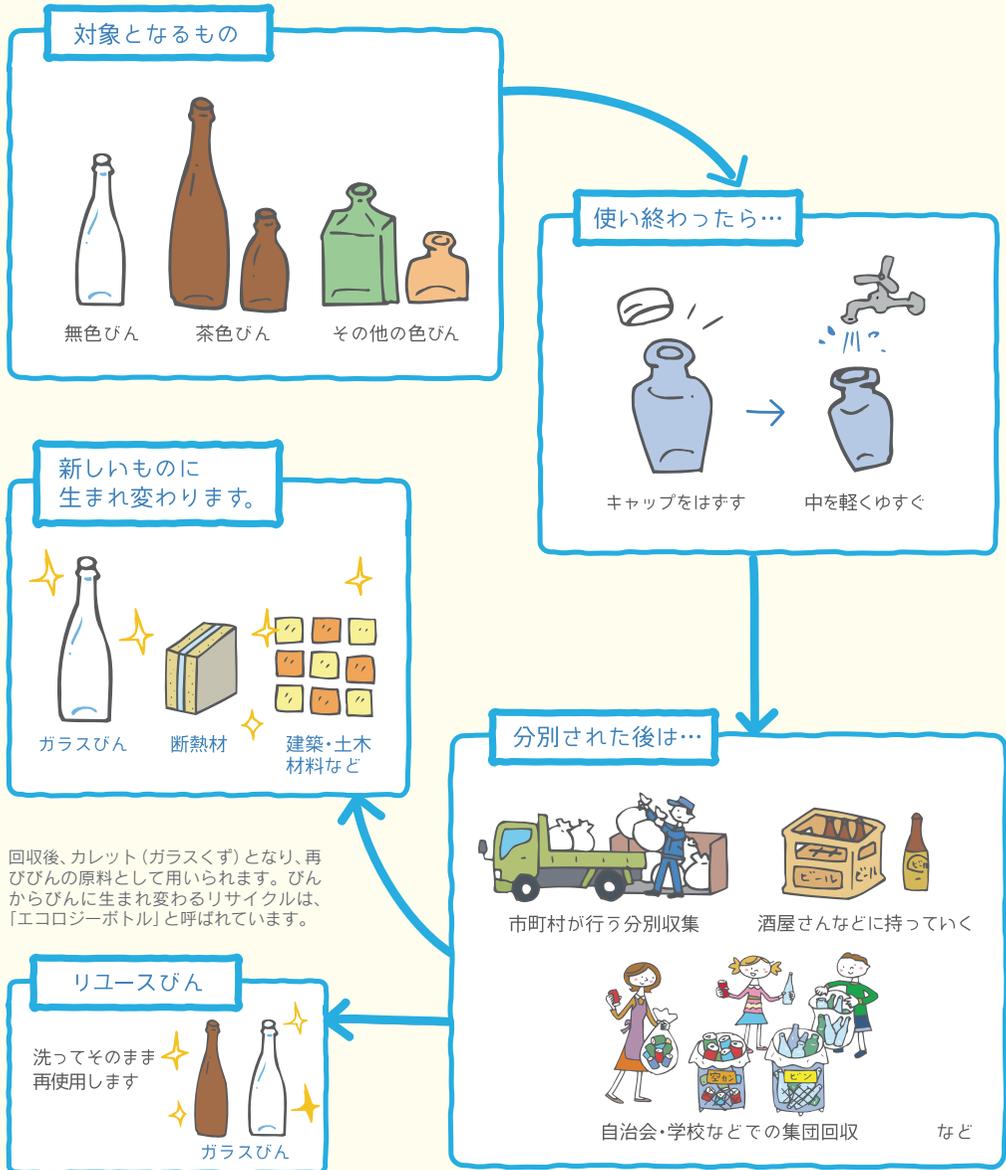


※お住まいの地域のルールにしてください。

## ガラスびん

酒類・牛乳などの飲料、調味料、食料などの保存や輸送に用いられるガラスびんは使用後は資源になります。けい砂、ソーダ灰などを原料にしたガラスは、99.0%が再びびんに生まれ変わっています。

※詳細は、P24へ。



回収後、カレット（ガラスくず）となり、再びびんの原料として用いられます。びんからびんに生まれ変わるリサイクルは、「エコロジーボトル」と呼ばれています。

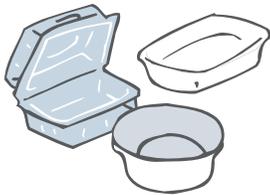
省資源につながるリデュースとして、びんの軽量化が進められています。

※お住まいの地域のルールにしたがってください。

## プラスチック製容器包装

菓子・食品をはじめ、調味料、シャンプーなどの保存や輸送にプラスチック製の容器包装が使用されています。原料は原油でプラマークが目印です。

### 対象となるもの



白色トレイ、カップ麺のカップ、お惣菜のプラケースなど



このようなマークがついています。

プラスチック製容器包装の形は袋、トレイ、ネット、カップ、パック、ボトル、ラベルなど多岐にわたっています。

### 使い終わったら…



洗う

汚れの落ちないもの、燃やすと危ないものは別にする

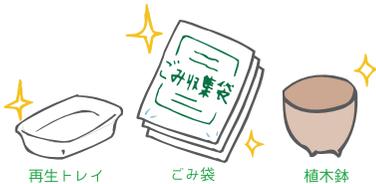


きれいなプラスチック



回収時の異物混入はリサイクルの課題。対象を見分けましょう。

### 新しいものに生まれ変わります。



再生トレイ

ごみ袋

植木鉢

日用雑貨、化学製品の原料など

### 分別された後は…



市町村が行う分別収集



スーパーなどでの店頭回収

など

※お住まいの地域のルールにしてください。

## プラスチック製容器包装としては出せないものの例

リサイクルするにあたり、異物や有害物質等が混入してしまうとリサイクルできるものもできなくなります。自治体のルールに従って、きちんと分別をしましょう。



(出典) 高松市環境局

## リサイクルされた製品について

プラスチック製容器包装からリサイクルされた製品は、より高度なものになるよう取組が進められてきており、年々用途が広がっています。



※消費者の手に渡っていないプレコンシューマーの容器包装PPを使用  
(出典) 環境省調査